

● 令和3年度 第2回 交流会 『腎臓疾患』 ●

講師：JA 広島総合病院 小児科 藤井 寛先生

実施日時：令和3年8月4日（水） 14：00～15：10

会場：オンライン開催（ZOOM）

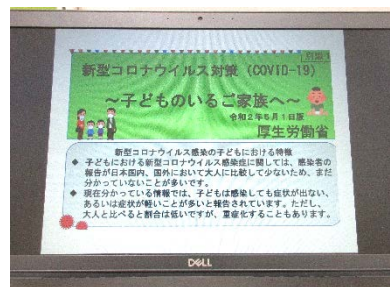
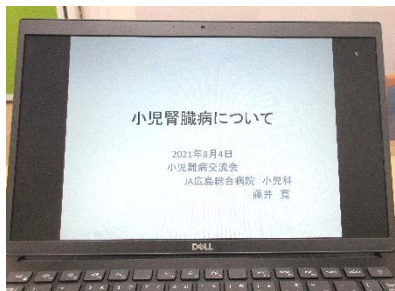
対象者：腎臓疾患の子どもの家族、支援関係者、関心のある方

参加者：養護教諭2名

担当：東部保健所

● 講演内容

- ①腎臓の腎の構造とはたらき
- ②学校検尿は大切
歴史と検査の流れ
- ③腎臓の疾患
原発性糸球体疾患、ネフローゼ症候群の診断と治療
- ④腎生検について
- ⑤小児と新型コロナウイルス



● アンケート結果より

<参加のきっかけ>

「職場への案内」

<参加された方の感想>

「腎疾患の基本的な知識等の確認、疾患をもつ生徒の学校生活における支援方法について知ることができて大変勉強になりました」

「自己研鑽のため、また参加させていただきたいです。ありがとうございました」

● 相談員より一言

今年度2回目の交流会はご家族の参加はありませんでしたが、養護教諭の先生にご参加ただけました。講演では学校検尿についての詳しい説明があり、学校関係の参加者にも大変参考になるお話でした。新型コロナウイルスと子どもについてのトピックスもあり、大勢の方にオンライン講演にもっと気軽に参加して頂ければと思いました。

